

ガンに勝つ! 極意

「今あるガンが消えていく食事」の済陽医師
「免疫を高める」の安保教授が伝授!



晚期ガンを
含む進行ガン
の66%に
効いた!

寝ている間に免疫力アップ! ガン患者に多い低体温を改善する

ホルミシス寝具

非常に深い睡眠を得ることができた

私たちは、地球上で暮らすかぎり、重力や放射線の影響を受けて生きています。この重力や放射線による適度な刺激（ストレサー）によって、健康を保っているといつても過言ではありません。

放射線というと、恐ろしいと思うかもしれません。しかし、強い放射線は体に悪いのですが、ごく微量の放射線による刺激は、体によい効果をもたらすのです。このことを放射線ホルミシスと呼びます。

大阪府立大学教授・医学博士 清水教永

す。天然鉱石が発する微量放射線を利用したラジウム温泉で湯治をした人の中には、難治の病気が治つたという例も少なくありません。

ところで、人生の三分の一は、睡眠時間ですが、その間に健康を増進できたらどんなにいいでしょう。

そんな願いをかなえてくれるのがホルミシス寝具です。この寝具の繊維には、天然鉱石が織り込まれており、寝ながらにして、放射線ホルミシス効果を得ると考えられます。そ

睡眠状態は、一般に睡眠の時間で評価する傾向がありますが、最近の研究では睡眠の深さが大切であることがわかつてきました。ホルミシス寝具は、睡眠の深さを1～4に分けた場合に、最も熟睡度の高いステージ4が得られたのです。

平均〇・一九度 深部の体温が上昇

次に、基礎代謝量（生きていくために必要な基本的消費エネルギー量）の変化について検証しました。被験者に六〇日間にわたってホルミシス

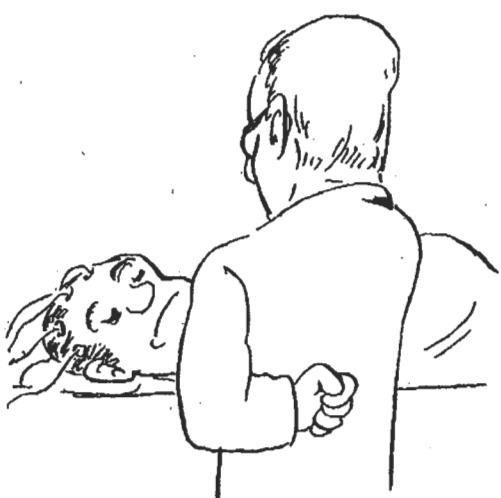
ルミシス寝具に寝てもらい、脳波を分析することで、睡眠状態を調べました。すると、ホルミシス寝具で寝ると、ほかの寝具で寝たときよりも、深い睡眠を得ることができるようになりました。

響をもたらすかという検証です。

寝具に寝てもらい、基礎代謝量の測定を行いました。その結果、初期値

に対しても平均三三・三キロカロリーカほど基礎代謝が上がることがわかりました。六〇日間で三三・一キロカロリーカですから、もつと長く継続使用をすれば、さらに基礎代謝が高まることが推測されます。

基礎代謝が上がるということは、すなわち、病気に抵抗する免疫力が高くなるということです。また、基礎代謝が高くなれば、睡眠中に体脂肪の分解が促進されやすくなり、肥



60日間使用して脳波を分析

満解消にも効果的と考えられます。

次に検証したのは、体温の変化です。検証方法としては、被験者の直腸の温度変化を調べました。なぜ直腸の温度なのかというと、深部体温は、外的な影響ではなかなか変わらないので、そのコアとなる体温の変化を知りたかったからです。

その結果、ホルミシス寝具に寝ると、平均して〇・一九度、直腸の温度が上がる事が判明しました。基礎的な体温がこれだけ上るのは通常あまりないことで、ホルミシス寝具は深部の体温上昇に効果があることが明らかになつたわけです。

体温が上がるということは、免疫力が高まり、基礎代謝も上がるということです。その逆に、低体温だと、免疫が下がり、いろいろな病気罹患しやすくなります。ホルミシス寝具の使用によつて罹患率をへらしてくれると考えられます。

そして、体温が上がれば、老化や病気の元凶物質といわれる活性酸素を除去する酵素の働きが活発になります。活性酸素をへらす効果も期待できます。

ところで、別の実験では、体温が上がるばかりでなく、免疫が上がることが確かめられました。免疫の指標の一つである唾液中のS-IgA という物質が、ホルミシス寝具を継続して使用するとふえ、免疫ホルモンの分泌がさかんになることがわかつたのです。

現代人は、低体温に悩む人が多くなっています。体温が低いと、感染症になりやすく、ガンなども発症されやすいと考えられています。

日常生活においては、快適な運動を心がけながら、ホルミシス寝具を上手に使って体温を上昇させ、免疫を高めて、積極的に健康の維持と増進に努めてください。

ぐっすり眠れば病気知らず

岩盤浴のパワーが得られるふとんが人気。秘密は肝臓病、糖尿病にも効果ありの【ホルミシス】

東京理科大学教授・薬学博士 小島周二先生

アトピーの悪化や ガンの転移が抑えられた

全国には体によいといわれる「ラドン（ラジウム）温泉」があります。「ラドン」という放射線（ α 線）を発する物質が温泉のお湯や水といつしょにわいてきて、人体にとてもよい影響を与えるのです。

ご存じのとおり、高線量の放射線は、人体に障害をもたらしますが、「ラドン温泉」などによる自然界の微量の放射線はそれとはまったく正反対の、すばらしい健康効果をもたらします。これを、「ホルミシス効果」と呼びます。

実際に、私はこのホルミシス効果を実証するために、ラドンが含まれた天然水（ラドン水）を用いて、次のような実験を行いました。まず、2グループに分けたマウスのAグループに普通の水を与え、またBグループにラドン水を与えて、アトピー性皮膚炎を起こす処置をして、皮膚の状態を調べました。

すると、ラドン水を飲ませたBグループのほうのマウスはアトピーの発症がおそく、皮膚の状態も

きれいに保たれました。また、アレルギーに密接なかかわりを持つ血液中の「IgE（血清中の量を調べて、基準値を超えていればアレルギーにかかっていることがわかる）」という物質の数値も低く保たれたのです。

次に、私は同じく2グループに分けたマウスに、普通の水と、ラドン水を飲料水として飲ませました。そして2週間後に、肺に転移する皮膚ガンの細胞を、両方のグループのマウスのしつぽから注射しました。さらに2週間後に、肺への転移の状況を調べたところ、普通の水を飲んでいたマウスよりも、ラドン水を飲んでいたマウスのほうのガンの転移が抑えられていました。

また、低線量の放射線には体に当ることで、①肝臓の障害を抑える、②糖尿病の原因である腎臓の障害を抑える、③免疫機能が活性化する、などの作用があることも、動物実験によって明らかになっています。

昨日、秋田県の玉川温泉など、巷で人気の「岩盤浴」という温泉施設でも、このような作用が期待できるようです。

また、古くからラドン温泉が湯治場として親しまれてきたのも、このような放射線の作用があつたからかもしれません。

病気や老化のもととなる 活性酸素を撃退する

ラドン水は、なぜマウスの体にこのような健康効果をもたらしたのでしょうか。

生物の体内には、細胞を酸化（サビ）させて、病気や老化のもとなる「活性酸素」が存在しています。この活性酸素に対抗するのが、「抗酸化能」です。

小島先生の PROFILE

1948年、神奈川県生まれ。1975年、千葉大学大学院薬学研究科修了。専攻は放射線生命科学。著書に「新放射線科学」「放射線医薬品学」「薬学における放射化学実習」（ともに南江堂）などがある。



【ホルミシス】のふとんで眠るようになってぐっすり眠れ、朝の目覚めもよくなつた



ホルミシスの枕を胸に乗せて寝ることも。「夜中に出ていたせきが出なくなりました。肝臓のあたりにも乗せますが、数値の安定はこのおかげかも」



「ホルミシスふとんは夫も使っていて、腰痛が調子いいみたい」。夫婦ともに健康になったと笑う

取り寄せ
案内

岩盤浴パワーを自宅で体験できる商品



ホルミシス効果を得られる商品には、さまざまなものがあります。たとえば、写真の『ワンエムフォー21・クッション』(小40×40cm・8400円、中45×45cm・1万5000円、大50×50cm・1万2600円)。そのほか、『ワンエムフォー21・枕』(30×70cm・2万1000円)、軽量敷きふとん10万5000円~、三つ折り敷きふとん12万6000円~、合掛けふとん12万6000円~など。問い合わせは、タカセン(群馬県高崎市) 0120・52・4210。タカセンでは、岩盤浴も体験できます。

C型肝炎の治療でガタガタだった体調がよくなつた
私は5年前にC型肝炎を発症し、5年間にインテラーフェロンの投与を2回受けています。最も悪かったときでGOTとγ-GTPが、ともに400IU/lもありました(正常値はGOTが10~40IU/l、γ-GTPが女性30IU/l)。インターフェロンの治療をしても、どちらも120を切ることはなく、微熱、不眠、食欲不振

が35~4度しかなかつたのです

が、それも、3カ月で36~2度になつたのです。便秘が解消して、「肌が白くなつた」ともいわれるようになりました。

効果のある【ホルミシス】のふとんがあることを知り、購入を決めました。寝てみると背中からボカボカして、ぐっすり眠れます。

これから毎日、夜はホルミシスふとんで眠り、週に1~2回は岩盤浴に通い始めました。

すると、すぐに、不眠、食欲不振など、インテラーフェロンを受け以来の体調不良がすっかりよなつたのです。そして、1カ月で120あつたGOTとγ-GTPが50で安定し始めました。このころ、一時的に飲み薬をやめましたが数値は上がりませんでした。

また、私は40代のころから平熱

群馬県 新井志げりさん(62才・主婦)



「肌がツルツルになって、白くなつたんです」と新井さん。62才とは思えない若々しさ